

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	EX192／法社会学2 (Sociology of Law 2)		
担当者名 (Instructor)	佐伯 昌彦(SAEKI MASAHIKO)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	LPX2000	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標(Course Objectives)

法の役割について社会科学的方法で分析する視点、および社会科学の知見を法の運用や政策に活用する視点について学ぶ。これらの学習を通して、政策的な問題を考えるために必要な社会科学的方法を構想する能力の涵養を目指す。

This course aims at acquiring the perspectives to analyze the roles of laws using the methods of social sciences and utilize the findings from social sciences to practice laws and policy-making. In addition, it aims at cultivating the ability to imagine the social scientific approach to solve problems on laws.

授業の内容(Course Contents)

実社会における法の機能について社会科学的方法からなされる分析を紹介するとともに、社会科学を法の運用や政策形成において活用する方向性およびその際の課題についても紹介する。

This course will lecture on the social scientific analyses on the roles of laws. Also, it will teach about how to utilize social scientific findings for the practice of laws and policy-making and some considerations on this utilization.

授業計画(Course Schedule)

1. 法社会学の方法論
2. 社会秩序と法(1)社会秩序の形成
3. 社会秩序と法(2)社会秩序の形成
4. 社会秩序と法(3)道徳
5. 社会秩序と法(4)多様な秩序の関係
6. 法の機能(1)サンクション
7. 法の機能(2)正統性／法の表出効果／ナッジ
8. 法の機能(3)法の効果検証／法の意図せざる結果
9. 法の社会科学的方法・各論(1)所有権
10. 法の社会科学的方法・各論(2)不法行為法
11. 法の社会科学的方法・各論(3)刑罰
12. 法における社会科学の活用(1)
13. 法における社会科学の活用(2)
14. 科学と法

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

講義を通してトピックに関連する基本的な文献を紹介する。関心のある内容について、それらの文献を参考にしながら学習を進めることを推奨する。

成績評価方法・基準(Evaluation)

筆記試験(Written Exam)(100%)

テキスト(Textbooks)

なし

参考文献(Readings)

1. 和田仁孝・阿部昌樹・太田勝造編、2004、『法と社会へのアプローチ』、日本評論社 (ISBN:978-4535511422)
2. 飯田高、2016、『法と社会科学をつなぐ』、有斐閣 (ISBN:978-4641125803)
3. 藤田政博、2021、『バイアスとは何か』、筑摩書房 (ISBN:978-4480074089)

その他(HP等)(Others(e.g.HP))

注意事項(Notice)

